

～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～



4R通信（第15号）



断わる リデュース ♪ 減らす リデュース ♪ 繰り返し使う リデュース ♪ 資源化する リサイクル

アダプト・プログラムをご存じですか？

アダプト・プログラムとは、公共の場所のごみ拾いや花壇への水やり、除草作業などのボランティア活動を促進する制度です。「常滑市公共施設養子縁組制度」ともいい、公共施設を養子にみたと、市民の皆様が里親として愛情をもって美化活動をしていただきたいという思いからその名前が付けられました。



支援内容

活動に必要な道具類（ごみ袋・軍手・かま・ゴム手袋・ひばさみ）の支給、傷害・賠償保険への加入などをします。

対象の活動



ポイ捨てされたごみの収集、花壇・樹木の管理、除草などの環境美化に関する活動です。活動頻度、時間等は指定しませんので無理のない範囲で行っていただくことが可能です。なお、活動報告書を毎年度1回提出していただきます。

対象の場所



道路、公園、海岸などの公共施設です。皆様が希望する場所や範囲で活動していただけます。（危険な場所や立入禁止の場所など希望に添えない場合もあります。）

利用方法

指定の用紙（アダプト・プログラム参加届）に活動場所など必要事項を記入し、常滑市役所生活環境課まで提出してください。用紙はホームページや生活環境課窓口にも用意しておりますので、お気軽にご相談ください。



個人からグループ、事業所など意欲のある方ならどなたでも申し込んでいただけます。ぜひ、ご参加ください。



断る勇氣、減らす努力、ごみを出さないエコな生活

常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量**450g**を目標としています。

【お問い合わせ】生活環境課 0569-47-6115

ごみの出し方のおさらい

日常で出るごみにはさまざまな種類があり、それぞれ出し方が異なります。ごみの出し方について、おさらいしましょう。

もえないごみ・資源物

各地区のもえないごみ・資源物集積場へ

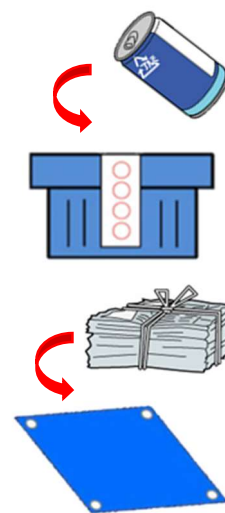
収集日の朝7時30分から8時30分（一部の地域では7時から8時）の間に出してください。（前日の夜には出さないで下さい）

紙布類はブルーシートの上に、それ以外はコンテナの中に分けて入れてください。（袋等はお持ち帰りください。）

量の基準はコンテナ半分程度までです。コンテナに入りきらない場合は、資源回収ステーション（陶器・ガラス類については最終処分場）で回収しています。

可燃物と不燃物が混ざったもの（おもちゃ等）については、どちらの割合が多いかで判断してください。（可燃物が半分以上であればもえるごみ、不燃物が半分以上であればもえないごみ）

また、収集までに出せなかった場合は、資源回収ステーションに搬入することができます。



プラスチック製容器包装

透明または半透明の袋に入れ、各地区のもえないごみ・資源物集積場へ

収集日の朝7時30分から収集業者が回収を開始します。（前日の夜には出さないで下さい）

袋は透明または半透明の中身が分かる袋であればどんな袋でもかまいません。（スーパーのレジ袋など）

また、収集までに出せなかった場合は、資源回収ステーションに搬入することができます。



もえるごみ

市指定のピンク色の袋に入れ、各地区の集積場へ

収集日の朝7時30分から収集業者が回収を開始します。（当日のごみ量、交通量などにより、集積場への到着時刻は日によって大きく前後する場合があります。）

前日からごみを出されると、カラスやネコなどに荒らされてしまいますので、**当日の朝**出してください。

また、収集までに出せなかった場合は、ゆめくりんに搬入することができます。



ごみ分別アプリ

スマートフォン・タブレットからごみの分別方法や収集日が確認できます。

各ストアより「さんあ〜る」で検索するか、
右のQRコードを読み込んだ先からダウンロードできます。
※アプリ利用料は無料ですが、通信費はご負担ください。



iPhone



Android